

専任教員の公募について

福井県立大学、学術教養センターでは、地方大学でありながら、全国に先駆けた新しい時代にふさわしい、厚みのある教養教育を行っています。専門教育の準備で終わるのではなく、多様で多元的な学問を4年間かけて学ぶことで、現代に必要な社会的判断力を養うための学修をサポートします。

以上のような理念の下に、下記の要領により専任教員を公募いたします。

記

- 1 担当科目：国際社会と法、日本国憲法、現代人権論およびその関連科目
- 2 職名：教授、准教授または助教 1名
- 3 応募資格：下記の(1)から(3)を満たす方で、本学の教育、研究、大学の運営、地域・社会貢献に積極的に取り組む能力と意欲がある者
 - (1) 法学の分野で国際的な視点から教育・研究活動に取り組むことができる者。国際社会と法、日本国憲法、現代人権論およびその関連科目を教えられることが望ましい。
 - (2) 大学院で博士課程を修了した方(単位取得も含む)、またはこれと同等以上の実績のある方。
 - (3) 日本語を母語とする方、または日本語で学内業務に従事できる方。
- 4 採用時期：令和2年4月1日
- 5 所属部署：学術教養センター
- 6 提出書類：
 - (1) 履歴書1通
 - ・市販の履歴書の形式に従い、写真を貼付し、署名をしてください(メールアドレスを明示してください)。
 - ・学歴は高校卒業から記入してください。
 - ・地域貢献を含む社会的活動や学会活動などの実績を記載してください。
 - (2) 研究業績リスト
 - ・著書、論文、学会発表、その他を区別し、発表順に記入してください。
 - ・単著、共著の区別を明記し、共著の場合は応募者の担当部分を明示してください。
 - (3) 著書・論文等
 - ・主要な著書あるいは論文を計3点選び、それぞれ1部ずつ(抜刷・コピー可)送付してください。
 - ・3点それぞれに、A4紙1枚の要旨を付けてください(計3枚)。
 - (4) 研究、教育、社会的活動に関するこれまでの実績と今後の抱負をまとめて、それぞれA4紙2枚程度で書いてください。
- 7 応募締切日：令和元年10月10日(木) 必着
- 8 書類送付先：〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
公立大学法人 福井県立大学 企画広報室
※応募書類の入った封筒の表に「人文社会・法学系教員応募書類在中」と朱書きの上、書留郵便等(配達記録の残るもの)で郵送してください。
- 9 問い合わせ先：電話 0776-61-6000(代表) 企画広報室 増永(内線1055) so-kikaku@fpu.ac.jp
- 10 その他：
 - (1) 応募者には必要に応じ、面接(複数回の場合あり)および自己の教育方針や業績について、プレゼンテーション(模擬授業を含む)を行っていただきます。なお、対象となる方には、追って詳細をご連絡いたします。その際、旅費は応募者負担となります。
 - (2) 提出書類は原則として返却しません。著書に限り、返却を希望される場合は封筒(宛名明記・切手貼付)を同封してください。
 - (3) 本学の概要をお知りになりたい方は、次のURLにアクセスしてください。
<http://www.fpu.ac.jp>
 - (4) 8月13日～16日は夏季休校のため事務取扱は行っておりません。